

# 決 算 報 告 書

第 5 期 事 業 年 度

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

国立大学法人東京学芸大学

## 平成20年度 決算報告書

国立大学法人東京学芸大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	8,640	8,872	232	(注1)
施設整備費補助金	917	941	24	
船舶建造費補助金	—	—	—	
施設整備資金貸付金償還時補助金	—	—	—	
補助金等収入	81	179	98	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	40	40	—	
自己収入	3,799	3,848	49	
授業料、入学金及び検定料収入	3,721	3,684	△ 36	(注3)
附属病院収入	—	—	—	
財産処分収入	—	—	—	
雑収入	78	164	86	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	465	367	△ 97	(注5)
引当金取崩	5	—	△ 5	(注6)
長期借入金	—	—	—	
貸付回収金	—	—	—	
承継剰余金	—	—	—	
旧法人承継積立金	—	—	—	
目的積立金取崩	146	96	△ 49	(注7)
計	14,093	14,345	252	
支出				
業務費	9,853	9,622	△ 230	
教育研究経費	9,853	9,622	△ 230	(注8)
診療経費	—	—	—	
一般管理費	2,737	2,649	△ 87	(注9)
施設整備費	957	981	24	
船舶建造費	—	—	—	
補助金等	81	179	98	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	465	405	△ 59	(注11)
貸付金	—	—	—	
長期借入金償還金	—	—	—	
国立大学法人財務・経営センター施設費納付金	—	—	—	
計	14,093	13,837	△ 255	
収入-支出	—	507	507	

## ○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった退職者に係る退職手当を計上したことにより、予算額に比して決算額が232百万円多額となっております。

(注2) 補助金等収入については、大学改革推進等補助金等の預り補助金の受入れがあったことにより、予算額に比して決算金額が98百万円多額となっております。

(注3) 授業料、入学金及び検定料収入については、入学者及び受験者が減少したため、予算額に比して決算金額が36百万円少額となっております。

(注4) 雑収入については、主として科学研究費等補助金の間接経費の受入れ等により、予算金額に比して決算金額が86百万円多額となっております。

(注5) 国、地方公共団体、民間等からの受託事業が減少したため、予算金額に比して決算金額97百万円が少額となっております。

(注6) 引当金取崩については、取崩しの必要がなかったため、予算金額に比して決算金額が5百万円少額となっております。

(注7) 目的積立金取崩については、予定していた事業の一部を翌事業年度に繰り越したため、予算金額に比して決算金額が49百万円少額となっております。

(注8) 教育研究経費については、教育・研究に要した費用が減少したことにより、予算金額に比して決算金額が230百万円少額となっております。

(注9) 一般管理費については、経費の節減に努めたため、予算金額に比して決算金額が87百万円少額となっております。

(注10) (注2) に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が98百万円多額となっております。

(注11) (注5) に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が59百万円少額となっております。